

「カラカラだ！」ぼくの体のSOS 気付く前から 飲む習慣

住吉さん(陶都中) 最優秀

熱中症対策標語コンテスト

多治見市



熱中症対策の啓発を目的とした「熱中症対策標語コンテスト」の表彰式が多治

見市新町の市産業文化センターで行われ、「『カラカラだ！』ぼくの体のSOS 気付く前から 飲む習慣」を応募した陶都中学校2年住吉尊さん(14)に最優秀賞が贈られた。

市と健康づくり協定を結

暑い夏を乗り切るための熱中症対策標語コンテストの受賞者ら＝多治見市新町、市産業文化センター＝

んでいる大塚製薬が主催するコンテスト。市と市教育委員会が後援し、バローホールディングスが協力した。市内の小学3～6年と中学生から合わせて411点の応募があり、14点の入賞作品を選んだ。

最優秀賞に輝いた住吉さんは、陸上部で主に長距離を走る際、水分補給を忘れがちだった経験から応募作を考え、「受賞できてうれしい。熱中症への意識が高まり『暑いな、喉が渴いたな』と感じる前に水分を取ってほしい」と呼びかけた。

式典では、大塚製薬東海支店の平内秀司支店長ら関係者が児童や生徒に表彰状を手渡した。平内支店長は「創意あふれる作品が熱中症対策に役立ってほしい」とあいさつした。

優秀作品はポスターにまとめられ、公共施設やバローの店舗などに掲示される。(稲木悠司)